

# むさしの

ギカイのリアル  
お届けします

No.404  
令和8(2026)年5月15日号

# 市議会だより

## CONTENTS

- 市長の施政方針や予算編成方針を問う！  
(代表質問) ..... 2-3面
- どうなる？みんなのお金の使い道  
(令和8年度 予算特別委員会 審査概要) .. 4-5面
- 一般質問(議員から市への質問・提言) ..... 6-7面
- 本会議における審議結果 ..... 8面
- 政府等への意見書 ..... 8面
- 決議 ..... 8面
- 陳情審議結果 ..... 8面

発行 武蔵野市議会  
https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/



## 令和8年第1回市議会定例会 議案をPick up!

第1回定例会を、2月24日から3月27日まで開催しました。

今議会では、市長による施政方針演説が行われ、これに対する7人の各会派代表質問、及び14人の議員による一般質問を行いました。

議案では、令和8年度武蔵野市一般会計、3特別会計(国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険事業会計)及び水道事業会計並びに下水道事業会計の各予算を可決したほか、29件の市長提出議案を可決しました。また、米国とイスラエルの軍事行動の即時中止とそれに伴う報復の連鎖に対し、外交努力による即時停戦を求める意見書など3件の議員提出議案を可決しました。

### 令和8年度予算を可決

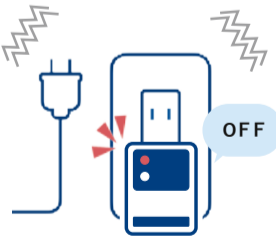
#### 基盤を整え しなやかな未来をつくる予算

令和8年度の各会計予算案は、3月2日の本会議で、同日設置された12名の委員から成る予算特別委員会に付託しました。

同委員会では3月13日に正副委員長互選、各予算案の説明を行った後、同月16日から5日間にわたって各予算案の審査を行いました。

同月27日の本会議では、深沢達也予算特別委員長より委員会における審査概要が報告され、討論を経て、個別採決の結果、令和8年度一般会計予算及び国民健康保険事業会計予算を賛成多数で可決し、後期高齢者医療会計・介護保険事業会計及び下水道事業会計の各予算を、全会一致で可決しました。なお、予算特別委員会での付帯決議を受けて、「議員提出議案第3号 議案第24号令和8年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議」が提出され、全会一致で可決しました。

これにより市政運営の大枠が確定し、各事業が実施されることになります。



感震ブレーカーの無料配布



医療インフラへの緊急支援継続



ペットボトル収集回数の増加



第五中学校に「チャレンジクラス」を設置

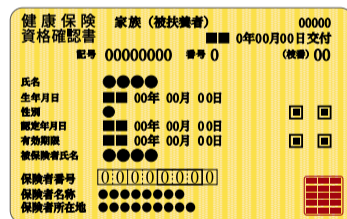
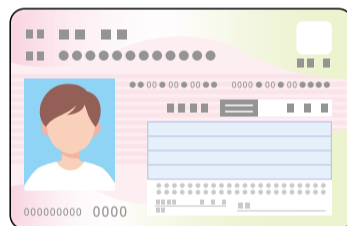
### 国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決

3月9日の厚生委員会での審査を経て、同月13日の本会議において、「武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例」を賛成多数で可決しました。

税率等の改正については、国民健康保険事業における財政の健全化を図るため、第1期武蔵野市国民健康保険財政健全化計画(令和6年度改定版)に基づき、令和8年度以後の国民健康保険税の所得割率、均等割額及び賦課限度額の改正を行うものです。

その内容は、①被保険者均等割額を基礎分・後期高齢者支援金等分・介護納付金分の合計で4,600円引き上げる②被保険者所得割率を①と同じ項目について、合計で0.5ポイント引き上げる③賦課限度額を基礎分と後期高齢者支援金等分を合わせて3万円引き上げるものです。

また、子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の公布に伴い、子ども・子育て支援金制度の創設等を踏まえ、保険税の子ども・子育て支援納付金課税額を制定します。これにより、全被保険者に係る均等割額を1,800円、18歳以上被保険者に係る子ども・子育て支援納付金分を100円、所得割率を0.3%、賦課限度額を3万円とします。



### 副市長の選任に同意

3月27日の本会議で、副市長の選任について審議を行い、全会一致で同意しました。任期は4月1日から4年間です。

#### ■副市長:一ノ関 秀人氏

平成4年入庁後、健康福祉部保健医療担当部長を経て、令和5年4月から総務部長



予算特別委員会の審査概要を  
掲載しています  
詳しくは4-5面へ

# 市長の施政方針や予算編成方針を問う!

## 代表質問

2月26日、令和8年度の市長の施政方針に対して、7名の各会派代表者が代表して質問を行いました。以下はその要旨です。

### 生活実感に寄り添う支援と 実効性ある事業の推進を求める



立憲民主ネット  
数原 太郎 議員



- Q 市長の現在までの主要公約の進捗と、市の立て直しの現状を伺う。
- A 防災対策事業をはじめ、進捗は様々だが実現に向け着実に進めている。立て直しとはコロナ禍で遠のいた市民との関係再構築の意図だが、職員が地域に出ることで市民と触れ合う事業が増えたと考える。
- Q 物価高対策として、市独自の対応と今後の方針を伺う。
- A 国や都の動向を注視しつつ、実効性ある追加支援策を適宜検討する。
- Q 吉祥寺地域医療体制確保について都知事との関係を踏まえた成果は。
- A 都知事との意見交換で病床配分に対する配慮を求めている。本市の医療ニーズや今後の検討を基に、様々な機会に都に要望していきたい。
- Q 吉祥寺イーストエリアの環境浄化の強化は、是正対象は迷惑行為であり、特定の職業や人を排除するものではないという認識でよいのか。
- A 御認識のとおり。誰もが安心して歩ける周辺環境を整えるものだ。
- Q 五中「チャレンジクラス」設置に伴う不登校支援体系の考えは。
- A チャレンジクラスは正規職員による事業を行う。他の支援事業と役割分担し、多様な子どもたちの状況に合わせた支援体系を作りたい。
- Q P F A S 等、水道の安全性の確保と、都営一元化への工程を伺う。
- A 検査継続にて安全を確保するとともに、都と実務協議を加速させ、役割分担や具体的な工程、ロードマップを迅速に構築していきたい。
- Q B P R による窓口改革の効果と、デジタル弱者への配慮を伺う。
- A 事務効率化は超過勤務削減等につながった。創出した時間は対面支援等に充て、デジタル機器に不慣れな方へ丁寧な操作支援などを行う。
- Q 未来を担う次世代が武蔵野市に住み続けられる支援の在り方を伺う。
- A 地価の上昇など、若い人たちが定住しづらく、難しい課題もあるが、一つには幼少期の地域体験を通じた愛着醸成が重要と考える。
- Q 安定は停滞と紙一重。暮らしの変化につながる市政運営への見解は。
- A 変化を恐れず挑み続けることが本質だ。市民の声を聞き、守るべきは守り、変えるべきは果敢に変えるという姿勢で全力で取り組みたい。

### 小美濃市長は、市長としての あるべき姿を果たせているか



自由民主・市民クラブ  
道場 ひでのり 議員



- Q 日本銀行の政策金利の上昇は、本市へどのような影響があるか。
- A 利率上昇で公債費が増えるが基金の運用益も増える。間接的には、業績悪化や可処分所得の減少による住民税減収や、株価変動による税連動交付金の増減、地価上昇の弱まりでの固定資産税減収につながる。
- Q 小美濃市長は、市議会議員時代に、子どもの権利条例に反対していたが、政治信条に変化はあったのか、どの点を問題と感じたのか伺う。
- A 休息する権利の判断の取扱いや、子どもの権利擁護委員や相談・調査専門員と既存の制度の役割分担が、それぞれ不明確であり、議論が十分ではなかったため反対した。政治信条の変化はない。
- Q 第二期学校施設整備基本計画では「子どもの学びを第一に」との記載がある。市立中学校は生徒数の推移から何らかの手立てが必要では。
- A 現在審議会で議論されており市長からの詳細な答弁は控えるが、今後60年使用する校舎であり、少なくとも30年後を見越した建築を望む。
- Q 防犯カメラの設置を更に推進するべきと考えるが、どう推進するか。
- A 近隣市と比べて台数が少ないとは考えていないが、商店会や町会への電気代等の補助、個人宅への設置補助等を継続し、設置を支援する。
- Q ネーミングライツの導入は、芸術文化施設やスポーツ施設では、もはや当たり前となっている。導入しないことは、新たな歳入の確保に対して無策であると考えますが、見解を伺う。
- A 市民の声によって施設の名称を付けるべきと考えており、現時点ではネーミングライツの導入は考えていない。
- Q ムーバス事業は様々な課題をクリアし、30年前に新たに生まれた事業であり、そのパイオニア的精神は忘れるべきではない。運転手不足は所管課では解決できないが、市長は政治家としてどう挑むのか。
- A 令和8年度からの3年間を緊急採用支援期間とし、住宅手当やウェブ広告費用の助成、運転体験会の開催など新たな支援策を開始する。皆で知恵を出し合い、ムーバスを元の形に戻せるよう、取り組みたい。

### 市民に寄り添う目的意識を持った 市政運営を求める



市議会公明党  
落合 勝利 議員



- Q 市長就任後に訴えてきた、職員が地域に出るといこと、さらに職員と市民が触れ合う機会の増大について、目的を伺う。
- A 公共課題や市民ニーズに的確に対応していくことが求められており、そのためには職員が地域に出て、市民の声を聞き、市民目線に立った施策を考えていくことが重要であると考えます。
- Q 市政全般における防災対策の位置付けについて伺う。
- A 防災対策は、ハード面とソフト面の両輪で機能する。両者を統合的に推進することで、自助、共助、公助の取組を更に充実させていくことが重要であると考えます。
- Q 市内の病院に対する支援は市民の命と健康を守る上で重要な課題であると考えますが、現状の認識と支援の方向性について伺う。
- A 支援は国や都などにより行われるべきだと考えるが、市内病院の運営状況、医療体制など、その時々状況を踏まえ、適切な補助を行う。
- Q 吉祥寺南病院の事業継承に向けた課題解決について、速やかな対応が求められるが、新年度の取組としてどのような対応をするのか伺う。
- A 現病棟の解体工事や新病院建設に向けた近隣住民との協議、調整や関係機関との情報共有を行い、手続が円滑に進むようサポートする。
- Q 住宅確保要配慮者等への支援策における現状の課題認識と体制整備の方向性についての見解は。
- A 単身高齢者の増加、孤立、立ち退きなどにより、公的支援の必要性が高まっている。窓口相談、物件探し、安否確認、見守りと福祉サービスへのつなぎ、退去時の支援など伴走的な支援を行う。福祉・住宅部門が連携し、居住支援法人の専門性を活用した体制を整備する。
- Q 吉祥寺イーストエリアについて、令和8年度から3年間を環境浄化特別強化期間と位置付けて対策を進めるとあるが、具体的な目標は。
- A 客引きや路上喫煙者が道路上にいない、迷惑駐車をなくす、これらをやり遂げ、安心して歩けるまちづくりを目指す。

### 平和と暮らしを最優先した 予算編成を求める



日本共産党武蔵野市議団  
本間 まさよ 議員



- Q 保育、介護、障がい者施設等への物価高騰支援の考え方を伺う。
- A 令和8年6月まで各分野において都の支援事業が実施されており、今後の物価高騰の推移を踏まえた上で市の支援の必要性を判断したい。
- Q 国民健康保険税等の負担が重く感じる市民が多いが、見解は。
- A 国民健康保険税については注視していく。地方自治体が苦しまないように、国で社会保障制度の抜本的改革を行ってほしい。
- Q 高市首相は非核三原則の見直しを主張しているが、市長の見解は。
- A 本市の非核都市宣言は「非核三原則の完全実施を願い、最大の努力を傾注する」とある。核兵器廃絶、世界の恒久平和実現を訴えていく。
- Q 23区内の複数の自治体でシルバーパス購入費助成が予算化された。武蔵野市でも購入費の助成を求めるが、見解を伺う。
- A 新たな地域公共交通計画に基づく各施策の推進の中で、高齢者の移動支援の在り方や購入費の助成について、総合的に議論していきたい。
- Q P F A S は分解されにくく体内に蓄積しやすいため、子どもや妊産婦への影響が懸念されている。学校や保育所などの子ども関連施設や公園に今後設置される給水機には、浄水器の設置を求めるが、見解は。
- A 令和8年4月から水道水の水質基準が変更になるため、基準を満たすことが第一だと考える。その後は、必要があれば対策を取るが、それが浄水器の設置なのかどうかは、今後研究していきたい。
- Q 突然の衆議院解散総選挙についての①市と市民への影響②影響に対する市長の見解を伺う。
- A ①期日前投票所の人的確保が難しく、人材派遣会社に一部依頼し確保したこと、投票所入場整理券の印刷・発送、選挙公報の配布に時間がかかったことなどが挙げられる。国民審査の投票が通常と異なる状況だったが、混乱はなかった②選挙事務に携わる職員に大変尽力いただいたことや、補正予算を専決処分しなければならなかったことなど、様々な影響があったことは事実だ。

全ての基盤である、人を大切にする市政運営へ



ワクワクはたらく 本多 夏帆 議員



- Q 市長が残りの任期中に特に成し遂げたいことは何か。
- A 14万市民の命を守ることが大きなテーマであり、公約を一つ一つ着実に達成したい。駅周辺のまちづくりや吉祥寺地域の医療体制整備等、時間のかかるものもあるが、確かな道筋をつけて前に進めたい。
- Q 国で議論されている補正予算からの脱却に関して、市は補正予算というものをどのように捉えているのか。
- A 補正予算は原則として、災害等の予測困難な事由や年度途中で判明した必要性のある新規事業に限定すべきであり、補正予算ありきの予算編成は避けるべきと考えている。当初予算段階での精度向上に努め、今後の国の動向も注視する。
- Q 地域全体における担い手不足について、全体的な議論と抜本的な対策が必要と考えるが見解を伺う。
- A 担い手不足は以前から認識しており、世代交代も課題だ。市民活動のPRやボランティア体験の機会提供、事務負担軽減サポート等に取り組んでいるが、当事者である市民とともに必要な支援を検討したい。
- Q 学校改築の議論で現場が振り回されている。なぜこのような状況になっているか、一度振り返りが必要と考えるが見解は。
- A 学校改築事業は多岐にわたる調整が求められることから、調整がまとまったところから情報共有を行っている。指摘された点は真摯に受け止め、第二期学校施設整備基本計画策定の中で、十分に検討したい。
- Q 障害福祉において、移動支援や、若い世代の学びや活動へのニーズに更なる支援拡充を求めるが見解を伺う。
- A 移動支援は本当に大切と考えている。市で何ができるか研究したい。
- Q 防災の面からも、都市農地を守ることに意義がある。農地を守るために、相続に係る部分での支援を検討すべきでは。
- A 副市長レベルでも三鷹市及び調布市と議論し、国への文書をまとめている。すばらしい技術と経験と実績のある武蔵野の農業を守りたい。

高市内閣による「予算革命」に備え、行政評価の重要性を問う



日本維新の会武蔵野市議団 東山 あきお 議員



- Q 高市内閣になり「予算革命」が起こり、補正予算常態化の見直しや複数年度で予算コミットをする政府の動きがある。今までのように予算執行率重視ではなく、しっかりと当初予算をつくらんと政策の効果測定が重要になるが、市の考えは。
- A 当初予算が大事であるため、できる限り期限ぎりぎりまで施策を検討し作成している。今後もその姿勢は続け、補正予算は緊急的案件的のみに対応するよう考えている。
- Q 行財政改革・行政評価について、これまで以上に前向きな姿勢を高く評価する。今後の具体的な展望や方針は。
- A 個別の事業ではなく全体最適を意識しながら持続可能な自治体運営を目指し着実に進めていく。新たな行政評価制度は、できる限り定量的な指標で評価する仕組みであり、施策目的達成への貢献度も踏まえ、事業評価を行うものを予定している。
- Q 吉祥寺について「吉祥寺のオワコン化」というテーマでユーチューブの番組放送があった。過去、吉祥寺には漫画やドールフィギュアの専門店等、強いオタク文化があったが、今はなくなっている。何か特徴的なまちづくりをする必要があると思うが、見解は。
- A 個性的な店舗がなくなり、面白さも少なくなってきてしまった印象がある。やはり〇〇の吉祥寺、吉祥寺に来たら〇〇などという、代名詞が欲しい。そのためにも何か誘致ができればと考えている。
- Q 施政方針には外国人市民増加への対応に関する記載がなかった。人口推計にて外国人市民の今後の想定数が記載されているが、実際には、より早く増加すると思われる。市政全体へ与える影響と対策を伺う。
- A 外国人人口は今後も増加傾向が続くものと考えている。行政手続や情報発信における多言語対応の充実のほか、日本語教育の体制強化なども必要になる可能性が想定される。多文化共生推進プランに基づき、他自治体の取組なども参考にしつつ適宜適切な対応をする。

外国人市民や障害者など、市民一人一人の多様性を出発点に



無所属むさしの さそう もみ 議員



- Q 市の政策設計にあたり、平均的な市民像ではなく、外国人市民や障害者、将来世代なども含めた多様な市民を前提としているか伺う。
- A 長期計画において、年齢、状態、国籍に関わらず、全ての人々が包摂され、一人一人の多様性が認められる支え合いのまちづくりを推進するとしており、市民の多様性を前提として政策立案を行っている。
- Q 外国人市民が急増しているにも関わらず、多文化共生が施政方針に明示されていない理由は何か。また、日本語教育等の支援策は十分か。
- A 決して軽視しているわけではなく、多文化共生推進プランに基づく取組に変わりはない。市職員向けに毎年、やさしい日本語研修を実施し、令和8年度には国際交流協会職員増員も予定している。
- Q 異常気象をもたらす気候変動を、地震等の防災事業と同様に命の課題として位置付けて取り組む考えはあるか伺う。
- A 気候変動は命に直結する課題と認識しており、生活困窮世帯へのエアコン購入費助成、再エネ電気切替協力金事業の再開などに取り組む。
- Q 防災用品の全世帯配布では、DV避難中で住民票を移せない方や家族内で情報が届かない方等支援が届かないリスクへの配慮が必要では。
- A 市では原則市民を個人として捉えており、世帯が対象の事業であっても、要配慮者の事情に応じて、ケアマネジャーの代理受け取りを認めたり、個人への配布を行ったりと臨機応変に対応している。
- Q ジェンダー平等について、防災事業における避難所へのおりものシートの備蓄などは評価するが①施政方針に横断理念として明示していない理由は②市の認識するジェンダー課題とその解消の取組を伺う。
- A ①条例で、男女平等に関する基本理念や市の責務を定めているため②性別等による固定的役割分担意識を持つ方は減ったが、まだ様々な場面で男性が優遇されていると考える方は多い。男女平等社会実現のため、保育・介護制度の充実と学校での男女平等意識を育てる教育の推進を望む声が多く、環境整備と意識啓発へ総合的な取組が大切だ。

用語解説



予算特別委員会ってなに？

総務、文教、厚生、建設の4つの常任委員会及び議会運営委員会のほかに、特定の案件を審査するために設置される委員会を「特別委員会」と言います。武蔵野市議会では、2月から3月の期間で開催される第1回定例会で、次年度の当初予算を審査するために予算特別委員会を設置します。

討論ってなに？

議題となっている案件に対して、自分が賛成か反対かの意見を表明することです。討論は、議案等の案件を議決する前に行います。討論は、自分の意見を表明するだけでなく、意見の異なるほかの議員を自分の意見に同調させようと努めることも目的の一つです。

決議ってなに？

議会という機関としての意思決定を行うものであり、政治的効果を狙う場合や、議会の意思を対外的に表明することが必要である場合などに行います。「〇〇に関する決議」や「〇〇に関する決議書」、「付帯決議」などの形式で行う例が多いです。

付帯決議ってなに？

本会議又は委員会における審議の対象である案件の議決にあたり、その案件について付随的に付けられる意見又は要望のことを言います。付帯決議は、法的な拘束力はありませんが、議会の要望に対して、市長等はこれを尊重する政治的、道義的な責務を負うこととなります。

行政視察ってなに？

市が抱える行政課題等について、先進的な自治体での取組を調査、視察し、議員の政策提案の参考とするために行うものです。



小美濃 安弘 市長

市長の施政方針



施政方針はこちらから御覧ください

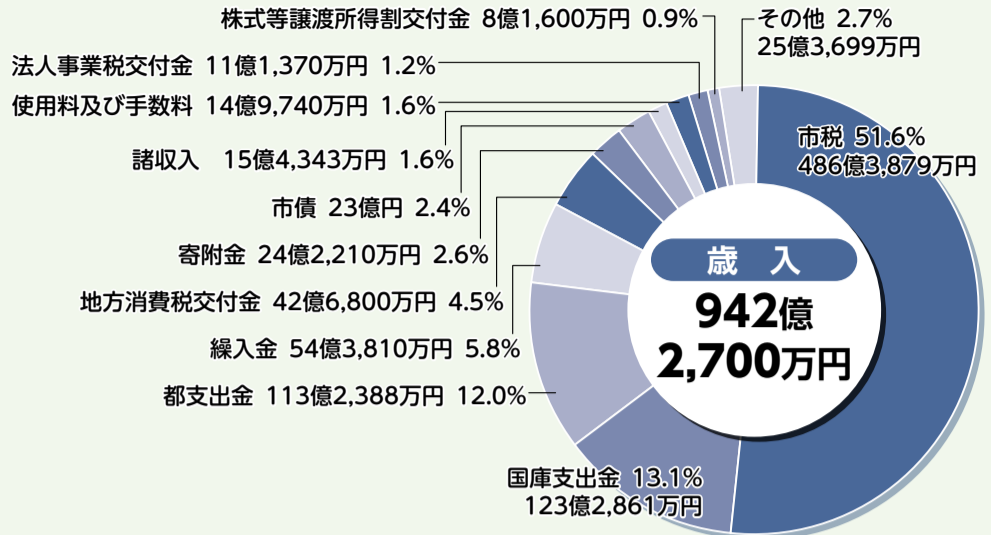
# どうなる? みんなのお金の 使い道

## 令和8年度 予算特別委員会 審査概要

令和8年度予算は、「基盤を整え しなやかな未来をつくる予算」と位置付けられました。2年目となる第六期長期計画・第二次調整計画に掲げられた優先事項を着実に推進するとともに、新たな課題に対応することにより持続可能な市政運営を行っていきけるよう、限られた財源を真に必要性・緊急性が高い事業に重点的かつ効率的に配分した上で効果的に活用することを基本に編成されています。

以下は予算特別委員会の審査概要です。

## 一般会計歳入予算の内訳および歳出予算



### 総括・人件費

#### 物価高騰に対しては市独自の対策を

**Q** 過去の市独自の物価高騰対策のうち、令和8年度予算にないものは、今後実施するか。また、ガソリンの高騰等市民生活に影響する事象に対し、国や都の施策を待たず市が先に対応するか。

**A** 地域医療確保緊急支援補助金などを計上したが、その他の事業は、国や都の動向や社会情勢等も注視し適切に実施したい。また、市民が一番近い自治体として市民生活に十分注意を払いたい。

**Q** 吉祥寺イーストエリアとパークエリアのまちづくりの、進捗状況と進め方は。イーストエリアの環境浄化はもう一歩という段階で、引き続き対策を進めたい。パークエリアはまちの将来像の検討を進めており、再整備の準備は市長任期中に一定程度進むものと考えている。

**Q** 常勤職員と会計年度任用職員の間で、給料や報酬のベースアップの状況には格差があると考えますが、見解は。

**A** 常勤職員は東京都人事委員会勧告にのっとり改定している。会計年度任用職員とは職責の違いがあるが、他自治体の改定の動向等も参考に検討したい。

**Q** 新たな行政評価制度は市民の納得感が必要だが、市民への説明を果たすのか。市報等で事業の動きや評価内容を見える化し、市民の満足度向上につなげる。

**Q** コミュニティセンターの運営に関し、社会情勢の変化に伴い、窓口手当の額や指定管理者制度との関係など、課題を整理し早急に議論を進めるべきでは。

**A** 住民自治の拠点であるコミュニティセンターの運営を通じコミュニティを形成するとの理念は、今後も守りたい。コミュニティセンター運営の負担感は

認識しており、施設改修を契機にコミュニティ協議会や若い世代と考えたい。

### 歳入・議会費

#### ふるさと応援寄附の歳入額の根拠と今後の見通しは

**Q** ふるさと応援寄附について、令和8年度は約24億円の歳入を見込んでいるが、金額の根拠と今後の見通しは。

**A** これまでの実績と受付サイトの状況等から見込みを立てている。財政シミュレーションでは今後5年間だけこの状況が続くと見込んでいる。

**Q** 本会議場の椅子の入替を令和8年度に実施することになった経緯は。

**A** 現在の椅子は45年以上使用しており、安全性等を考慮し更新に至った。

### 総務費

#### 複数ある公共施設予約システムは統一したシステムとせよ

**Q** 公共施設予約システム構築について、複数あるシステムを統一できるのか。また、総務費の所管以外の団体の施設も、システムに組み込めるのか伺う。

**A** 統一したシステムとする予定だ。総務費で所管する団体以外の施設も、今後は統一したシステムを目指す。

**Q** 吉祥寺東部地区の環境浄化に関して、ブルーキャップ等の予算増額理由やブルーキャップの今後の目標を伺う。

**A** ホワイトイーグルのパトロール時間延長、ブルーキャップ増員が理由だ。客引きや路上喫煙、迷惑駐車をなくし、安心して歩けるまちづくりを目指す。

**Q** 地域ポイント制度導入検討について、具体的な導入予定事業や、本制度に公

**Q** 金を投入する理由を伺う。

**A** シニア支え合いポイントや、武蔵野エコポイントが挙げられる。地域活動における担い手不足が問題であり、本事業によって活動に参加しようと思える方を探すことが公金投入の理由だ。

**Q** 住まいの防犯対策補助事業について、令和8年度も補助は継続するのか。また、補助金額は変更されるのか伺う。

**A** 要綱を改正し、令和9年2月28日まで継続することとした。補助金額は令和7年度と同様に5万円を上限とする。

**Q** 市公式ホームページのリニューアルについて、どのような改善を行うのか、A I 検索にも対応するのか伺う。

**A** 現在はスマートフォンからのアクセスが大半を占めており、スマートフォンでの閲覧への対応、ウェブ検索、A I 検索に対応できるよう検討している。

### 民生費

#### ヤングケアラー実態調査の調査対象は

**Q** ヤングケアラー実態調査の調査対象は。

**A** 対象は市立の小・中学生であり、今回の調査を経てニーズがあることが分かれば、私立の小・中学生や高校生まで範囲を広げることも検討したい。

**Q** こども誰でも通園制度は、どのような施設で実施するのか。

**A** 多様な他者との関わりの機会の創出事業を実施していた幼稚園及び保育施設で各5施設ずつ計10施設の予定だ。

**Q** ケアリンピック武蔵野について、毎年ではなく隔年開催とする理由は何か。事業所職員の負担が大きいためだが、準備期間を延長する分、演題発表の内容・質を充実させたいと考えている。

**Q** エアコン購入費補助に関し、令和7年に議決した購入費助成事業との違いは。前は熱中症の影響を受けやすい障害者と高齢者を対象としたが、今回は、経済的理由でエアコンの購入が困難な生活保護世帯等に範囲を拡大した。

**Q** 認知症高齢者支援事業について、認知症サポーターの方々の活動状況は。

**A** 認知症カフェの実施を考えているが、実施主体を在宅介護・地域包括支援センターや自主的な市民とし、市はそれを支援する形で現在活動している。

### 衛生費

#### 喫煙トレーラーハウスの利用時間延長とまちの美化に関し、考えは

**Q** 3駅での喫煙トレーラーハウスの利用時間延長とまちの美化に関し、考えは。

**A** 利用時間を後ろに2時間延長した。吸い殻のポイ捨て減少を目指し、早朝の駅前周辺清掃等まちの美化に努めたい。

**Q** ボトル対応の屋外給水拠点の設置について、給水器からは冷水が出るのか。

**A** 冷水も検討したが、冷水機能や屋根の設置に費用が高額なため水道水とした。

**Q** 国は病床数を削減する方向だ。市として国へ改善を求めてほしいが見解は。

**A** 国の全国的な病院経営や人口減少問題等とは、東京都は状況が異なる。市の実情を東京都にも訴えていきたい。

### 労働費・農業費・商工費

#### 農地維持のため、相続税など税制の課題解決を

**Q** 勤労者互助会補助事業について加入率改善が必要と考えるが見解は。

## 討論

# 予算に対する各会派の賛否

予算に対して「賛成か反対か」は、議員と会派にとって重要な判断です。右に各会派の賛否とその理由を含む討論の要旨を記載しています。このほかに、山本ひとみ議員と下田ひろき議員の、①②は反対し、その他の予算に賛成する討論、小林まさよし議員の賛成討論もありました。各会派の構成は、8面に掲載した二次元コードから御覧ください。予算特別委員会の詳しい内容は、インターネット 議会議中継または会議録で御覧いただけます。会議録は5月下旬以降、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー、または市議会ホームページにおいて閲覧することができます。

- ① 令和8年度武蔵野市一般会計予算
- ② 令和8年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算
- ③ 令和8年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算
- ④ 令和8年度武蔵野市介護保険事業会計予算
- ⑤ 令和8年度武蔵野市水道事業会計予算
- ⑥ 令和8年度武蔵野市下水道事業会計予算

会議録はこちら▶



### 市議会公明党

#### 物価高騰等や人手不足など社会全体の課題に対し、臨機応変な対応を求める

①②③④⑤⑥賛成

令和8年度予算からは、物価高騰や人手不足など、社会全体の課題に取り組む意欲が伺えた。主要施策では、DXの推



落合勝利 議員

進による窓口などでの市民サービスの向上、感震ブレーカーの配布等の防災防犯対策、地域医療体制の維持強化などを評価する。ムーバス事業は、運転手不足が深刻化する中、持続可能な運営に向け必要な支援を求める。複数の所管にまたがる事業で連携が密に取れているのかという点では、懸念を持った。契約事務の適切な執行も引き続き要する。今後の社会変化に即応する臨機応変な対応を期待する。

### 日本共産党武蔵野市議団

#### 市独自の物価高騰対策など、今こそ市民の暮らしを支え、市民サービス拡充を

①②反対③④⑤⑥賛成

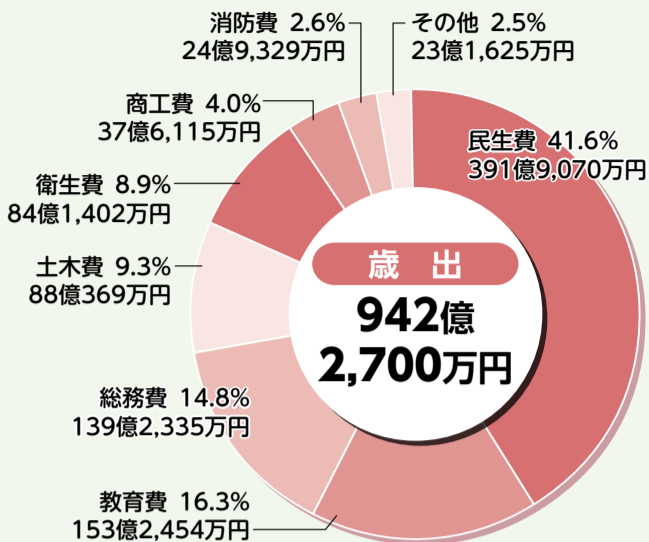
これまで求めてきたエアコン購入費補助や、感震ブレーカー配布、避難所環境改善、バス運転手不足に対応する緊急採用 橋本しげき 議員支援等については前進だが、使用料手数料等見直し事業、ムーバス再構築における運賃検討等は市民負担増の懸念が、市独自の物価高騰対策の不足、二中・六中の統廃合の動き、夏の入場制限が前提の市営プール改築等には問題や課題がある。国民健康保険事業会計は、国民健康保険税の大幅な引上げ、子育て施策の財源を医療保険に上乗せするという筋違いな徴収等、国が財政責任を果たさず反対する。



橋本しげき 議員

# 算の目的別内訳

人口1人当たり 63万6,850円  
1世帯当たり 118万3,786円



主要な事業 (単位:千円)

事業	金額
◆一般会計	
◇総務費	
・地域ポイント制度の導入検討	9,900
・自動校正サービスの利用	6,325
・窓口業務改革支援委託	69,071
・内部業務改革支援委託	15,620
・資金管理に係るアドバイザーの設置	750
・使用料・手数料等見直し事業	3,000
・公共施設包括管理業務委託導入検討	18,040
・吉祥寺南町コミュニティセンター新築移転整備事業	363,000
・公共施設予約システムの構築	31,872
・申請書自動作成システムの導入	2,033
◇民生費	
・災害ボランティアセンターの資機材購入費用補助事業	2,000
・デジタル技術活用による効率的・効果的なケースワーク業務の実現	5,795
・エアコン購入費補助	5,000
・住まいの総合支援窓口事業	5,559
・デジタル技術を活用した見守り事業	4,713
・訪問介護特定行為補助事業	4,320
・介護施設ICT支援事業	1,917
・ケアマネジャーのシャドーワーク解消支援事業	614
・退院動機付支援	4,992

・子ども関係の手続きのデジタル化・簡素化	105,117
・子育て世代への外出支援	27,891
・ヤングケアラー実態調査	1,793
・こども誰でも通園制度	171,541
◇衛生費	
・家庭向け再生エネルギー切替協力金支給事業	5,224
・脱炭素・省エネ教育プログラム	1,403
・ボトル対応の屋外給水拠点の設置	2,992
・保健センター増築及び複合施設整備に伴うオフィス環境及び移転プランの検討	10,219
◇土木費	
・バス乗務員緊急採用支援金	19,750
・持続可能なムーバス運営の再構築検討	18,330
・イーストエリア街路灯の照度向上	2,000
・「遠野・武蔵野の森」の森林整備	1,000
◇消防費	
・消防団に係る啓発	1,000
・感震ブレイカー設置に関する意識啓発事業	5,567
・災害用トイレ確保・啓発事業	28,695
・避難所の環境改善	1,832
◇教育費	
・副校長補佐の設置	7,314
・チャレンジクラスの開設	3,684

◆水道事業会計

- ・学びおくりあい補助金 1,200
- ・旧赤星鉄馬邸・濱家住宅西洋館保存活用事業 66,720
- ・铸铁管(配水本管)更新事業 40,557

◆下水道事業会計

- ・善福寺川排水区溢水対策事業 9,576
- ・下水道事業経営戦略及び下水道使用料見直しに係る検討業務 15,401
- ・流総計画に基づく下水道幹線切替に関する基礎調査事業 16,742

審査した特別委員

令和8年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

◎深沢 達也  
○山崎 たかし  
きくち 由美子  
深田 貴美子  
宮代 一利  
浜田 けい子  
落合 勝利  
藪原 太郎  
橋本 しげき  
三島 杉子  
山本 ひとみ  
川名 ゆうじ

深沢 達也  
予算特別委員長

◎印 委員長 ○印 副委員長

**A** 商工会議所の会報誌で周知しつつ、口コミで広まるよう対応していきたい。

**Q** 農地維持のため、相続税など税制の課題解決が必要だと考えるが、対策は。

**A** 国に対し、農地維持のための税制改正の要望書提出に向け調整している。

**Q** ふるさと応援寄附について、現状の事業に対する市の認識を伺う。

**A** 大企業が参加しても、事業コンセプトは変わらない。引き続き、市の魅力発信、産業振興という観点から様々な事業者に働きかけ、協力を求めている。

## 土木費

**Q** ムーバス運営の再構築について、今後の運転手不足の想定と対策は

**A** バスの運転手不足により、ムーバス運営の再構築が進められているが、運転手不足の今後の想定と、どのような支援を続けていくのかを伺う。

**A** 2030年には全国で3万6,000人の運転手が不足すると言われている。補助金の増額だけでなく、新しい計画の下、新たな人材の発掘や柔軟な勤務形態の導入などで対応していきたい。

**Q** 吉祥寺駅南口パークエリアにおける、まちの将来像策定に向けた検討が行われる予定だが、その内容が沿道住民の価値と相違した場合、公共としてどう考えていくのか。

**A** 民有地を含む部分に公共としてどこまで取り組むかは全市的な課題だ。吉祥寺駅南口は手法検討以前の段階として「きちば未来会議」等を開催し、有識者を含む様々な意見を聞いていきたい。

**Q** 境南ふれあい広場公園の改修については、公園等建設事業として天然芝の導入などとともに、屋外給水拠点の設置

事業も予定されている。2つの計画の整合性、連携については、既存の給水施設の有無を含め、問題ないのか。

## 消防費

**Q** 感震ブレイカー設置に関する意識啓発事業の周知方法は

**A** 感震ブレイカー設置に関する意識啓発事業について、1個当たりの単価、想定しているタイプ、事業の周知方法は。単価は税抜きで7,750円、アース付きコンセントで接続し、震度5強以上の地震で全ブレイカーが落ちるタイプを考えている。まずは全世帯に配布するチラシで必要性を感じていただき、意識啓発から周知に努めていきたい。

**Q** 都が示した避難所の運営指針を踏まえ、世界的なスフィア基準に近づけるため、今後どのような整備を考えているか。

**A** 都の生活空間確保の具体例により、簡易ベッドや仕切りを導入した。ハード的な制限もあり、基準に合わせるのは困難だが、近づけるよう努力したい。

## 教育費

**Q** 市営プールの更新について、今後の合意形成の方法は

**A** 市営プールの更新について、屋外プールや50メートルプールを望む声があるが、今後どのように合意形成をしていくのかを伺う。

**A** パブリックコメントやアンケートでそのような意見は認識しているが、誰でも使えるバリアフリーなプールを造ってほしいという声もある。多くの市民に使ってもらうために計画を周知して

いきたい。

**Q** 第二期学校施設整備基本計画について、令和8年度予算にはどのような費用が計上されているのか伺う。

**A** 審議会5回分の委員報酬と、計画策定、冊子作成支援に係る委託費を計上している。

**Q** チャレンジクラスとチャレンジルームの違いは何か。また、教員の配置はどのようになるのか伺う。

**A** チャレンジルームは居場所支援の中で学習の見守りを行っているが、チャレンジクラスは教員が配置されているため、学習面を保障することができる。教員は、正規教員が5名、非常勤教員が2名配置される。

**Q** マイボトル冷水器の試行設置について、設置校数と設置校の選定方法は。

**A** 令和8年度は小学校5校と中学校3校の計8校に試行設置するもので、要望のあった学校を優先的に選定した。ニーズや運用を検証し、今後の展開を考えたい。

**Q** 副校長補佐について、何校配置されるのか。また、募集形態は。

**A** 27学級以上の学校である大野田小、境南小、桜野小の3校に配置する。指導課で公募しており、当該校からも推薦してもらい、校長と面談したうえで任用する。

## 特別会計

**Q** 低所得者ほど滞納世帯が多いことをどう捉えているか

**A** 低所得者ほど滞納世帯が多いが見解は。

**A** 均等割額の軽減判定を拡充している。収納部門とも連携し、ヒアリングや福祉の支援につなげる等丁寧に対応する。

## 介護保険事業会計予算

**Q** 介護業界の人手不足の現状と対策は。

**A** どの介護事業者からも人材確保は厳しいと聞いている。今後もR eスタート支援金や市独自の対策を継続したい。

## 水道事業会計

**Q** 铸铁管更新事業と都営水道一元化の関連は

**A** 铸铁管更新事業と都営水道一元化の関連について伺う。

**A** 铸铁管更新事業は水道事業者の責務として進めるものだ。铸铁管更新計画を作りつつ一元化の協議も進めたい。

**Q** 本市のPFOS、PFOA濃度は多摩地域で高い方だ。原因分析や今後の対応は。

**A** 原因の特定は困難だが、モニタリングを行い、河川水に切り替えるなどの対応を検討したい。

## 下水道事業会計

**Q** 下水道幹線切替に関する基礎調査後のスケジュールを伺う

**A** 流送計画に基づく下水道幹線切替に関する基礎調査後のスケジュールは。一定のルート選定をしつつ、他自治体と調整し、財政計画の見直し等を行う。

**議案第24号令和8年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議がありました。**

## 日本維新の会武蔵野市議団

将来人口推計から読み取れる本市の課題解決への取組を

①反対②③④⑤⑥賛成  
都市再生課が設置されたこと、グリーンセンターを発電拠点として四中に自営線を整備することを評価する。一方で、将来人口推計から読み取る本市の課題解決のための政策、コミュニティ施策の展望、吉祥寺の具体的な未来構想と都市政策が見えなかったことが残念である。17年間使用のための公会堂改修31.5億円投入は市民の理解を得られない。これからのコミュニティの在り方を再検討し、都市再生を推進してほしい。また、「新たな行政評価制度」に基づき徹底的に無駄を排し選択と集中の行政を心掛けてもらいたい。



深田 貴美子 議員

## ワクワクはたらく

未来の創り手が育ち、住み続け、関わり続けたいと思えるまちづくりの議論を

①②③④⑤⑥賛成  
令和8年度予算は行政運営が「次の型」に進みつつあるのか、過渡期で足踏みしているのか、分岐点に立つ予算だと感じた。広報・広聴の分野では市の発信力が向上していることを高く評価するが、情報提供のタイミングや抽象と具体の整理、合意形成のプロセスについて、改善の余地があると感じた。環境、産業、福祉、教育、インフラは全て人づくりとまちの魅力づくりにつながっている。未来の創り手が育ち、住み続けたい、関わり続けたいと思えるまちをつくるために建設的な議論を重ねていくことを強く希望する。



宮代 一利 議員

## 自由民主・市民クラブ

14万市民の命と安全を守る施策を評価しつつ、正確な答弁の維持を求める

①②③④⑤⑥賛成  
第六期長期計画第二次調整計画の優先事項を着実に推進していると評価する。市長の公約でもある、14万市民の命と安全を守る施策では感震ブレイカーの配布やトイレトラックの導入等を評価する。子育て世代へのタクシー電子チケット配布は移動の負担軽減につながるため評価するものの、チャイルドシートの課題など、施策の充実に向けた調査研究を期待する。予算特別委員会では事実誤認に基づく答弁がみられ、充実した議論をするためにも、再発防止に留意するよう強く要望し、賛成する。



山崎 たかし 議員

## 立憲民主ネット

予算の安定感は評価するが、常に変化を恐れず、挑戦していく姿勢を

①②③④⑤⑥賛成  
令和8年度予算は、市民の安全安心を最優先した積極的な予算と評価するが、一方で成長戦略の観点では物足りなさを感じる。市指定有料ごみ袋の販売価格と製造原価については、今後より丁寧な説明を求める。境南ふれあい広場公園への屋外給水拠点の設置に関しては、現状で飲水施設がないとの事実と異なる答弁があり、後刻訂正と陳謝があった。再発防止を求める。総じて予算の方向性は安定しているが、常に変化を恐れず挑戦していく姿勢が求められる。時代に合わせ着実に変えていく、実行力の発揮を期待する。



藪原 太郎 議員



# Q 一般質問 ってなに?

## A 議員から市への質問・提言です!

第1回定例会では2月27日、3月2日に14名の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録(設置場所:各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー)、又は武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第1回定例会分は6月2日登録予定)、インターネット議会中継で御覧いただけます。



※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

### 日本国憲法基本原則を大切に、基本的人権を尊重する市政を



山本 ひとみ 議員

- Q 日本国憲法に関し①基本原則である、国民主権・平和主義・基本的人権の尊重について、市長の見解を伺う②大切にしていこうと理解してよいか。
- A ①人類普遍のもので②遵法主義を貫く考えだ。
- Q 令和6年度末で、障害や難病等の認定者7,818名に対し、施設利用者186名、グループホーム利用者261名と少ないが、入所施設をどう増やすか。
- A グループホームの整備支援に継続して取り組む。
- Q 常勤の保護者が朝から預けられる、中学生以上の障害のある子どもに対応した施設はあるのか。
- A 朝8時から開所する施設は市内にはないが、東京都の令和8年度予算案の新規事業に、長期休暇中の障害児の居場所づくりに関する予算が計上されており、活用方法や対応策を検討していきたい。

### 都営水道一元化に関し改めてその意義、今後の進め方を問う



与座 武 議員

- Q 都営水道一元化に関し、①その意義は②進捗状況と今後の進め方は③統合前に配水本管の铸铁管更新計画を策定する意義は④市民への周知方法は。
- A ①スケールメリットを生かした経営基盤強化、市単独で対応困難な課題解決能力の確保、災害時も含めた水の安定供給と考える②実務の課題整理はほぼ完了し都知事に要望書を渡した。今後財政調整の開始や協議内容を覚書等で書面化することへ迅速に着手したい③今、計画策定・事業着手することは、市民の安全を預かる水道事業者の責務として将来に向けた最善の準備であり、一元化を待つことで漏水等のリスクを高めてはならない。都との信頼関係を強め、一元化推進にも寄与する④能登地震の断水事例等、効果的な広報が必要だ。

### 学びと自治、生涯学習の取組と今後の展望を問う



深沢 達也 議員

- Q 学びの深まりによって、認識の共有から共感が生まれ、自治の質が向上すると考えるが、見解は。
- A 学びの深まりは、多様性の理解や熟議の進化等、市民自治の質の向上に欠かせないものとする。
- Q 本市の自治基本条例の本旨を、どう解釈するか。
- A 本条例の本旨は、市民によるまちづくりを仕組みとして保障することにあると言える。
- Q 生涯学習の取組は、生涯スポーツ、文化政策とともに発展すべきと考えるが、見解は。
- A それらは深く関連しており、ともに発展すべきという考えは御認識のとおりだ。市の教育基本方針でも生涯学習とスポーツ事業の充実を掲げており、また文化の取組についても、生涯学習との連携を意識し、引き続きしっかり進めていきたい。

### 和装教育の充実を求める



下田 ひろき 議員

- Q 和装教育に関し、①市内各中学校での取組について現状は②外部講師を招き、全中学校で着付け体験を行うなど和装教育を充実すべきと考えるが見解は③伝統文化親子教室事業補助金等を活用し、着物を通じた日本の伝統文化のすばらしさを市民が体験できる授業の開催を要望するがどうか。
- A ①学習指導要領による和服の文化に触れる学習を行っており、和服が日本の伝統的衣装で、冠婚葬祭や地域の祭りなどで着用するものであること等、衣服と社会生活の関わりについて学んでいる②市内6校の中学校長会や教務主任会等で共有し、着付け体験が広がるよう情報提供したい③補助金の事業内容に和装も含まれており、関係団体に情報提供するなど、今後事業の実施を促していきたい。

### 通学路の交通安全対策を有償委託することに対する市の考えは



山崎 たかし 議員

- Q 通学路での見守り、車両進入禁止のバリケード設置・撤去を有償で委託することに対する考えは。
- A 地域の子どもは地域で守るという考えの下、見守り活動が行われており、委託化は考えていない。
- Q 共働き世帯の増加等で、見守り活動をPTA等に依存する体制は限界に来ている。地域で守るなければ、守らなくてもよいという考えでよいか。
- A 実際に見守りを担っている方の声をしっかりと聞いたうえで、今後について検討していきたい。
- Q 選挙について、移動投票所として期日前投票所設置が可能ならば、デイサービス施設や三鷹駅近くの駐車場に期日前投票所の設置は可能か。
- A バスを利用した移動投票所など他市事例を研究し、成果があれば活用することもあり得る。

### 子どもへの食の支援、障がい者の18歳以降の居場所づくりを求める



三島 杉子 議員

- Q 食事の提供や食品配布など、長期休業中の子どもへの食の支援を求めるが、見解を伺う。
- A まずは、子ども・コミュニティ食堂などの活動団体数を増やすための取組を進めたい。
- Q 障がいがある方の放課後等デイサービスに準じた18歳以降の居場所づくりを求めるが見解を伺う。
- A 東京都の2026年度予算案に障害者の居場所づくりに関する予算が計上されているため、どのように活用するか他自治体の例なども参考にし、引き続き対応策について検討していく。
- Q 教室に入りづらい子どもの居場所として、ニーズに合った専用の教室整備を求めるが見解を伺う。
- A 子どもにとって安心して過ごせるよりよい居場所であるための環境改善を図ってまいりたい。

### 学校改築では全市的な視点から中学校の適正な数の検討を



菅 源太郎 議員

- Q 第二期学校施設整備基本計画審議会中間まとめでは二中・六中の統合が望ましいとあるが①全市的な視点から中学校の適正数は5校か②教育委員会や総合教育会議で三中・四中も含め議論するか。
- A ①現段階では審議会でも議論している状況だ②まずは中間まとめの内容をしっかりと確認したい。
- Q 12~18学級という小・中学校の適正規模基準について①基準から外れる学校数は②基準を下回る場合、学区見直しや統廃合を含めて検討するか③検討しないなら基準を設定する意味はあるのか。
- A ①19学級以上の小学校が5校、12学級未満の中学校が4校だ②審議会では、直ちに対策を講じるものではないという趣旨の発言があった③計画策定にあたって、適正規模の目安設定は必要だ。

## 行政視察報告

行政視察を実施しました。各委員会視察報告の詳細については、市議会ホームページでご覧いただけます。



### 委員会

#### 総務委員会

令和7年10月15日(水)~17日(金)

#### 日程

#### 内容

- ①岡山県倉敷市…地震対応訓練について
- ②山口県周南市…徳山駅前賑わい交流施設について
- ③山口県山口市…山口市スマートシティ推進について
- ④広島県三原市…デジタル化の推進について



倉敷市議会議場

### 文教委員会

令和7年10月15日(水)~17日(金)

- ①奈良県生駒市…部活動の地域移行について
- ②大阪府泉南市…子どもの権利に関する条例の改正と運用について
- ③大阪府泉大津市…泉大津市立図書館「シープラ」の運営について
- ④大阪府寝屋川市…青少年の居場所「スマイル」の取組について



泉大津市立図書館「シープラ」

### 社協だより「ふれあい」全戸配布と、投票所でデジタル技術活用を

きくち 由美子 議員



- Q 武蔵野市民社協だより「ふれあい」の全戸配布への見解を求めます。
- A 費用対効果の点で令和3年度から年6回の新聞折り込みで配布している。社協の役割周知と会員数増加に向け、市報1面での宣伝等を検討したい。
- Q 給食後の歯磨きの状況は。また歯磨きがインフルエンザ等の感染症予防になることの市民周知は。
- A 重要性は認識するが全校一斉の歯磨きは蛇口の確保等課題がある。また歯周病対策が感染症予防となるため、対策を推進し広報手法を研究したい。
- Q 利便性向上のため三鷹駅周辺の期日前投票所の設置と混雑可視化システム導入を求めるが見解は。
- A 三鷹駅周辺で継続性と利便性のある投票所の確保に努めたい。混雑可視化システムを研究したい。

### 地球環境保全、教育環境、環境浄化を問う

宮代 一利 議員



- Q カーボン・オフセット事業について、ゼロを目指すために幾らまで市税を投入するのか。
- A 今のところ限りなく市税を投入する考えはない。
- Q 学校の適正規模と学校改築について、市長の立場と今後の進め方は。
- A 審議会の議論を見守り、教育委員会への答申を踏まえ、学校設置者として判断をする。
- Q 今後の学校の机や椅子の買替えについて見解は。
- A 桜野小の件は学校と市の連携不足だった。学校と教育委員会が緊密に連携を取り合っていく。
- Q 給食を食べる時間の確保に向けた検討状況は。
- A 配膳時間の短縮等、校長会で再度話し合いたい。
- Q イーストエリア環境浄化特別強化期間の施策は。
- A パトロール強化や防犯カメラの設置等を行う。

### 14万8,000市民の生命と財産を守る、都水統合・下水道の整備を

深田 貴美子 議員



- Q 都営水道への早期統合を求める要望書は、都知事との意見交換での知事答弁を踏まえての提出か。
- A 都知事との意見交換を踏まえ提出した。都知事からの示唆を受け配水本管更新の着手を決断した。
- Q 令和6年の早期統合要望後の、進捗と課題は。
- A 都職員の現地視察で課題が共有され、課長級調査会が設置された。施設整備水準の統一化や、業務体制とシステムの都体制への移行などが課題だ。
- Q 配水本管更新に際し都からの支援と料金体系は。
- A 技術的助言を受け、更新費用の負担を都と調整していく。水道料金は2、3%程度上がる試算だ。
- Q 北区では下水道施設整備に9割の補助がある。今後下水道の問題は顕在化すると考えるが認識は。
- A 限られた財源での効果的な更新が必要だ。

### 建設費が高騰する状況下での改築と市立小中学校統合の方針を問う

川名 ゆうじ 議員



- Q 令和8年度に学校施設整備基本計画を改定したうえで、建設費が高騰しても改築を進める想定か。
  - A 建設コスト等の動向も注視し計画的に進めたい。
  - Q 学校施設整備基本計画策定審議会で審議している適正規模を厳守すると、市立小学校1から2校、中学校2校を減らす方針か。
  - A 審議会に対し、子どもの学びを第一に全市的な視点から中学校の適正数や未来における教育を見据えた校舎の在り方について、審議を求めている。
  - Q 都型認証学童クラブへ現状で移行できるのか。
  - A 増える入会児童に対し待機を出さないようにしている現況下、定員の要件を満たすことが困難だ。
- このほか、選挙投開票事務へのデジタル技術導入についての質問がありました。

### ケアマネジャーのシャドーワーク、市役所行きムーブス等の対策は

蔵野 恵美子 議員



- Q ケアマネジャーのシャドーワーク軽減のため、高齢者の日常生活の困り事の対応にボランティア団体やシルバー人材センター等と連携が必要では。
- A 介護保険サービス以外の各機関の支援を活用することが課題解決に重要であると考えている。
- Q 武蔵境・吉祥寺地域から市役所に行けるムーブス便を求める市民の長年の要望に応えるべきでは。
- A 地域公共交通計画を基に協議を進めていきたい。
- Q 都の青年期・成人期の障害者余暇活動支援への補助金について活用の働きかけが必要ではないか。
- A 都の令和8年度予算案を踏まえ方法を検討する。
- Q 市役所食堂さくらごはん撤退後もキッチンカー誘致等、食の可能性を探ってほしいが、見解は。
- A 職員・市民の食事スペース機能は維持したい。

### 市営プールの計画案と学校教育におけるタブレット導入の課題は

橋本 しげき 議員



- Q 市営プールの計画案について①なぜ入場制限をかけるような夏の需要を満たさない計画案を作成したのか②文教委員会では、教育長から、教育委員会として運用の中で対応を検討するとの答弁があったが、どのようなことを考えているのか。
- A ①夏季に集中せず、通年の利用がある市営プールを目指しており、年間で一定の利用率となることを想定している②高齢者や家族連れ専用の曜日や時間帯を設置するなど運営の工夫を検討し、夏季には現在と同様、四中プールも開放する予定だ。
- Q 学校教育でのタブレット導入の課題は何か。
- A 視力低下や姿勢の悪化等が課題だ。デジタル・シティズンシップ教育を推進する中で、健康面に留意し、諸外国の先行事例も精査したい。

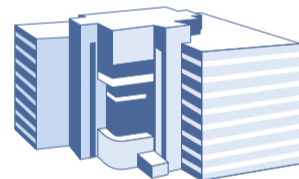
### 駐輪場売却問題の道義的責任と今後の市の対応を問う

小林 まさよし 議員



- Q 吉祥寺での駐輪場売却問題を今後の市政運営に生かすため、議会で指摘された問題等を第三者委員会で整理する必要があるが、設置するのか伺う。
- A 事実認定や手続が問題ないと判決で確定しており新たな検証手続は不要だ。市民に不信や誤解を与えた点は道義的責任の側面を真摯に受け止める。
- Q 隣の駐輪場の土地購入でレーサムがばく大な利益を得たのは市からの利益供与と同じとの意見がある。レーサム所有地の評価は何倍になったか。
- A 正常価格は約8.4億円、限定価格は約17.3億円である。その差は約8.8億円で約2.05倍になった。
- Q 将来人口推計は行財政運営をミスリードしかねず推計方法を変更すべきと指摘したが反映したか。
- A 指摘された問題は人口推計に反映させていない。

## 議会の傍聴をしてみませんか？



傍聴は、議案の審議等、市議会の活動を知るよい機会です。お気軽にお越しください。

本会議の傍聴受付場所	市役所東棟8階の傍聴者入口
委員会の傍聴受付場所	市役所南棟7階の議会事務局

※予約は不要ですが、定員に限りがありますので、大人数で傍聴される際には事前に御連絡ください。また、御希望に応じて手話通訳者等を派遣します。手話通訳者等の派遣や議会の日程については、ホームページ等で御確認いただくか、議会事務局議事係へお問い合わせください。  
TEL0422-60-1883



▲市議会ホームページ

### 託児サービスを利用できます

傍聴者用託児サービスの御利用を希望される方は、事前にお申し込みが必要です。詳細は、市議会ホームページを御覧ください。



### 厚生委員会

令和7年10月22日(水)~24日(金)

- ①宮城県…ひきこもり支援について
- ②盛岡・紫波地区環境施設組合…ごみ減量収集の取組について
- ③宮城県大崎市…高齢者の集いについて
- ④岩手県盛岡市…盛岡市スポーツを通じた健康づくりの推進に関する条例、健康づくりアプリ「MORI-WALKER」について



清掃センター見学

### 建設委員会

令和7年10月22日(水)~24日(金)

- ①大阪府岸和田市…空き家対策について
- ②兵庫県姫路市…手柄山平和公園「みんなのさくら広場」(インクルーシブ公園)について
- ③兵庫県神戸市…みちづくり計画事業について
- ④兵庫県西宮市…本庁舎周辺ウォークアブル推進事業について



手柄山平和公園「みんなのさくら広場」

市議会の情報を市の公式LINE、公式X(旧ツイッター)から発信しています。ぜひ登録してください。



▲市公式LINE



▲市公式X

# 本会議における 審議結果



▲本会議における詳細な賛否結果についてはこちら

○…賛成 ×…反対 議…議長のため採決に加わらなかった

欠…欠席 退…退席 除…除斥

【会派略語】立憲:立憲民主ネット

公明:市議会公明党

維新:日本維新の会武蔵野市議団

無む:無所属むさしの

自民:自由民主・市民クラブ

共産:日本共産党武蔵野市議団

ワは:ワクワクはたらく

- :会派に属さない議員

賛否が分かれたもの		立憲	自民	公明	共産	維新	ワは	無む	-	-	賛成	反対	議決結果		
議案第4号	公告方法の変更に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	3	可決
議案第12号	武蔵野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	4	可決
議案第14号	武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	6	可決
議案第15号	武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	4	可決
議案第24号	令和8年度武蔵野市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	7	可決
議案第25号	令和8年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	6	可決
議員提出 議案第1号	米国とイスラエルの軍事行動の即時中止とそれに伴う報復の連鎖に対し、外交努力による即時停戦を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	3	可決
議員提出 議案第2号	日本政府に非核三原則の堅持を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	8	可決

全会一致となったもの		議決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度武蔵野市一般会計補正予算(第9回))	承認
議案第2号	武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	同意
議案第3号	武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	同意
議案第5号	武蔵野市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第6号	武蔵野市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第8号	武蔵野市一般職の職員の旅費に関する条例	可決
議案第9号	武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	武蔵野市コミュニティ条例の一部を改正する条例	可決
議案第11号	武蔵野市印鑑条例の一部を改正する条例	可決
議案第13号	武蔵野市学童クラブ条例の一部を改正する条例	可決
議案第16号	武蔵野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第17号	武蔵野市立学校設置条例の一部を改正する条例	可決
議案第18号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	可決
議案第19号	令和7年度武蔵野市一般会計補正予算(第10回)	可決
議案第20号	令和7年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第2回)	可決

全会一致となったもの		議決結果
議案第21号	令和7年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回)	可決
議案第22号	令和7年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回)	可決
議案第23号	令和7年度武蔵野市水道事業会計補正予算(第2回)	可決
議案第26号	令和8年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算	可決
議案第27号	令和8年度武蔵野市介護保険事業会計予算	可決
議案第28号	令和8年度武蔵野市水道事業会計予算	可決
議案第29号	令和8年度武蔵野市下水道事業会計予算	可決
議案第30号	武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決
議案第31号	第五小学校改築工事請負契約	可決
議案第32号	第五小学校改築に伴う電気設備工事請負契約	可決
議案第33号	第五小学校改築に伴う機械設備工事請負契約	可決
議案第34号	武蔵野市副市長の選任の同意について	同意
議案第35号	武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について	同意
議員提出 議案第3号	議案第24号令和8年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議	可決
陳受7第9号	臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出に関する陳情	不採択

## 政府等への意見書

米国とイスラエルの軍事行動の即時中止とそれに伴う報復の連鎖に対し、外交努力による即時停戦を求める意見書



▲意見書の本文はこちら

日本政府に非核三原則の堅持を求める意見書

## 決議

■議案第24号令和8年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議



▲決議の本文はこちら

## 陳情 審議結果

### 不採択

●臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出に関する陳情 (※)

(※) は継続審査となっていたものです

### 継続

●地域生活支援事業における「移動支援事業」及び「日中一時支援事業」の報酬引上げに関する陳情(新規)



▲陳情文書表はこちら

## 会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。



▲会派名簿はこちら

市議会だよりへの御意見、御要望をお聞かせください

議事局

☎0422-60-1883 ☎0422-55-7555

✉ofc-gikai@city.musashino.lg.jp

市議会ホームページ<https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

